

国民年金からのおしらせ

来年一月から保険料が五十円に上がります。

現在二百円の人(二十歳以上)は、約二・五倍に上がります。百円の人(三十五歳以上)は三・五倍に上がります。毎月納める保険料は、加入者のみなさんが老後(六十歳以上)に受ける老齢年金の原資として積み立てられます。また国民年金では、その時の所得の生活水準に見合った給付が、その後の改善される仕組みになっています。

給付額の見直しは、保険料が上がるのと同じように、給付額も上がるように調整されています。給付額は、約二・五倍に上がります。百円の人(三十五歳以上)は三・五倍に上がります。毎月納める保険料は、加入者のみなさんが老後(六十歳以上)に受ける老齢年金の原資として積み立てられます。また国民年金では、その時の所得の生活水準に見合った給付が、その後の改善される仕組みになっています。

北陸地方三ヶ月予報

この期間は暖かい時期で、秋の寒波の来襲が大きい。一月には平野部でも局地的に雪が降り、多量な降雪が予想されます。

○十一月概況
前半は、大陸の高気圧が西日本方面に張り出し、その一部は北陸地方に張り出し、日本海側を冷たい季節風が吹き、降雪が多量に予想されます。その後は、太平洋側から暖かい季節風が吹き、降雪は減少する見込みです。

○十二月概況
前半は、大陸の高気圧が西日本方面に張り出し、その一部は北陸地方に張り出し、日本海側を冷たい季節風が吹き、降雪が多量に予想されます。その後は、太平洋側から暖かい季節風が吹き、降雪は減少する見込みです。

慣習打破は

勇気と自信と実践で

津南、中里青年懇談会で

去る十月十九日夕方から二十日にかけて、第四回津南、中里青年懇談会が、津南映古屋旅館でおこなわれた。この懇談会には、昭和四十年より毎年一回おこなわれてきたもので、津南、中里の青年が語りあひ、より多くの仲間を知ることを目的として、自分の反省を語りあひ、明日への成長のためには、はたたく力強い青年にならう、と、いふ趣旨で、



戦没者の遺族の方は是非ごらん下さい

戦没者遺族の修正について
昭和二十一年二月一日から昭和二十七年四月二十九日まで、戦没者の遺族の方へ、戦没者遺族の修正について、是非ごらん下さい。

一万二千年前の隆線紋土器発掘



去る十月二十一日より十日間、津南、中里地区の隆線紋土器の発掘が行われた。この隆線紋土器は、縄文時代の中期から後期にかけて、東北地方を中心に分布していた。発掘された土器は、主に丸底の鉢や浅鉢、土器の破片が二百点ほど発掘された。また、土器の表面には、隆線紋と呼ばれる、波状の線が施されている。これは、縄文時代の中期から後期にかけて、東北地方を中心に分布していた。発掘された土器は、主に丸底の鉢や浅鉢、土器の破片が二百点ほど発掘された。また、土器の表面には、隆線紋と呼ばれる、波状の線が施されている。これは、縄文時代の中期から後期にかけて、東北地方を中心に分布していた。

桔梗原

田開稲荷神社補足

桔梗原は、古くから稲荷の霊地として知られていた。この地には、稲荷の神様が祀られており、古くから稲荷の霊地として知られていた。この地には、稲荷の神様が祀られており、古くから稲荷の霊地として知られていた。この地には、稲荷の神様が祀られており、古くから稲荷の霊地として知られていた。

郵便貯金のお奨め

郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。

桔梗原

桔梗原は、古くから稲荷の霊地として知られていた。この地には、稲荷の神様が祀られており、古くから稲荷の霊地として知られていた。この地には、稲荷の神様が祀られており、古くから稲荷の霊地として知られていた。

郵便貯金のお奨め

郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。郵便貯金は、貯蓄の重要な手段として、大蔵省が推進している。